

豊かな自然と広大なフィールドを背景に、臨床・教育・研究を通じ、動物と人の健康を守る獣医師を育てます。

高度化する獣医学・獣医療や社会のニーズに対応するため、学内外との教育連携も利用した6年間一貫の教育カリキュラムを展開しています。「獣医学教育モデル・コア・カリキュラム」にも対応し、宮崎大学ならではの「産業動物臨床」や「人獣共通感染症対策」、「疫学シミュレーション」などを盛り込んだ特色ある講義、実習により、伴侶動物獣医療から公衆衛生、創薬など生命科学の広範囲な側面を学ぶことができます。

入学定員 30名

入学者選抜方法（詳細は各年度の入学者選抜要項等をご参照下さい）

一般入試（前期日程、後期日程） 学校推薦型選抜（地域枠）

私費外国人留学生入試

大学院医学獣医学総合研究科

21世紀の喫緊の課題である食糧問題や新興・再興感染症対策を始めとする医学・獣医学分野の諸課題の解決と人類の健康と福祉の向上に貢献するための人材を養成します。

募集人員

医科学獣医学専攻（修士課程） 8名（含む外国人留学生特別選抜）

医学獣医学専攻（博士課程） 23名（含む外国人留学生特別選抜）

社会人学生に対する修学上の配慮

・大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例

本研究科博士課程及び修士課程においては、大学院設置基準第14条「教育方法の特例」を適用し、有職者が離職することなく修学することが可能となるよう、昼夜開講します。

なお、受講時間及び研究時間は指導教員との協議の上、設定します。

・長期履修学生制度について

この制度は、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士課程4年）を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することができる制度です。

希望される場合は、授業料を納入する前に長期履修生としての申請手続きをすることになっています。授業料納入後の申請は認められませんので、注意して下さい。

長期履修生の授業料は、正規修業年限の授業料合計額を申請された履修年数で按分した額を年度ごとに納入することになっています。

「宮大」「宮大 獣医」「宮大 医獣」で検索してもう！



じぶん
未来の獣医師へ
その一歩を



宮崎大学獣医学科は2018年に創設80周年を迎えました

宮崎大学

農学部 獣医学科

大学院 医学獣医学総合研究科

（博士課程：医学博士、獣医学博士）

（修士課程：医科学修士、動物医科学修士）

農学部獣医学科 Veterinary Science

獣医学科では、獣医師国家試験に対応する獣医学教育を基本として、動物の疾患の予防・治療に関わる獣医師、動物と人の共通感染症の防御など人や動物の健康・福祉に貢献する獣医師を養成します。
宮崎大学では、南九州の立地を活かし、産業動物と伴侶動物の臨床や基礎研究を実地に即してバランス良く修学することが出来ます。



宮崎大学 農学部 獣医学科

獣医学を網羅する17の専門研究室

獣医解剖学、獣医生理学、獣医薬理学、獣医機能生化学、獣医微生物学、獣医病理学、獣医寄生虫病学、獣医公衆衛生学、産業動物衛生学、産業動物伝染病防疫学、獣医内科学、獣医外科学、獣医臨床放射線学、産業動物内科学、産業動物臨床繁殖学、獣医遺伝情報学、動物病院

宮崎大学 獣医学科の6年間

1年生

学年を超えた交流や楽しいイベントも♪

2年生

現場重視！即戦力の獣医師を育てる豊富な実習

3年生

学生による短期留学の報告会

4年生

全国統一 共用試験

「世界を視野に」地域から始めよう

5年生

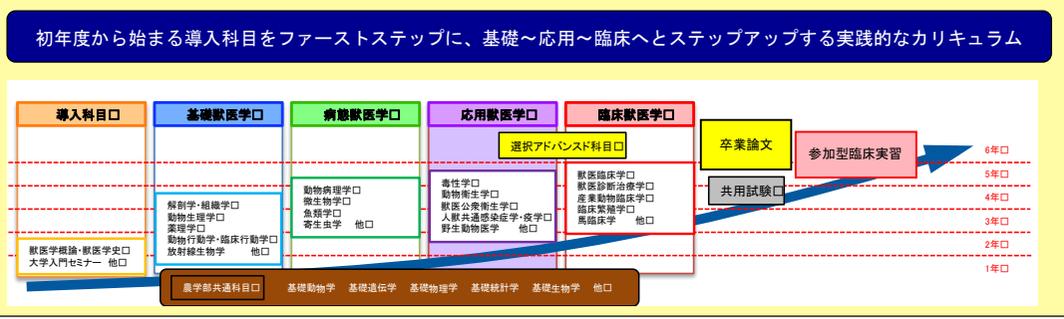
参加型臨床実習 卒業論文

伴侶動物から産業動物まで充実した“参加型”臨床実習

6年生

卒業

獣医師 国家試験



卒業後の主な進路や活躍できるフィールド
小動物臨床獣医師、産業動物臨床獣医師、医薬品会社(営業職、研究職など)、飼料会社、公務員(公衆衛生、家畜衛生など)、大学院進学、その他

近年の主な就職実績
都道府県庁職員(宮崎県庁、大分県庁、岐阜県庁、福岡県庁など)、農林水産省、動物検疫所、NOSAI家畜診療所、Meiji Seika ファルマ、セルコバ、アマネスル、アイデックスラボ トリーズ、化学及び血液療法研究所、伊藤忠飼料、日清丸紅飼料、日本中央競馬会、地方競馬全国協会、有限会社ノーザンファーム、株式会社アワーズ(アドベンチャーワールド)、南海アミューズメント株式会社(みざき公園)、小動物臨床勤務獣医師、宮崎大学農学部附属動物病院研修医、大学教授など

多分野で専門性をもつ最先端の研究テーマ

C57Black/6J Daruma Wild